
E g P o s t (イージーポスト)

V e r s i o n 4 . 2 5

機能追加マニュアル 補足 2

発行・著作権



株式
会社

セイロジャパン

本書は、EgPost バージョン4.25 cからバージョン4.25 dまでのリビジョンアップの際に変更された内容について説明しています。

－ 内容一覧 －

一 バグ修正	1
§ 1 ver4.25で修正しました切削加工時間、空動作時間、総加工時間が正しく出力されていない不具合を修正しました.....	1
§ 2 GPP1とGPP2ベースの動作で座標値に1/1000の違いがありましたのでGPP1ベースの精度に統一しました。	1
§ 3 GPP2ベースの動作でドリル加工の時工具情報が出力されない不具合を修正しました。	1
§ 4 自動ドリルで回転指令、クーラントが正しく出力されない不具合を修正しました。	1
二 E G Pファイルについて	2
EGPファイルについてはEGPost ver4.25 のものと ver4.25[b,c,d] のものは同じものです。	2
EGPPost ver4.25で作成したEGPファイルは ver4.25d でそのまま使用できます。	2
三 注意事項.....	3
§ 1 eltファイルに日本語名を使用した場合、EgPostが起動されない場合があります。	3
§ 2 工具中心座標を利用する場合、座標位置を同一にすることが必要です。	3
§ 3 ユーザー変数の「都度計算を実行」には出力が必要です。	3

一 バグ修正

§ 1 ver4.25で修正しました切削加工時間、空動作時間、総加工時間が正しく出力されていない不具合を修正しました

切削加工時間(<PRCD_FED_TIME>)、空動作時間(<PRCD_FST_TIME>)、総加工時間(<PRCD_GEN_TIME>)の変数が、ポスト内部での計算方法に誤りがあったため正しく出力されていませんでした。計算方法を修正し不具合を解消しました。

§ 2 GPP1とGPP2ベースの動作で座標値に1/1000の違いがありましたのでGPP1ベースの精度に統一しました。

中間コード出力時の GPP1 ベースと GPP2 ベースの小数点以下有効桁数に相違があったため NC データ出力時の座標値に若干の誤差として出力されていたので、GPP1 ベースの桁数に統一し誤差を解消しました。

§ 3 GPP2ベースの動作でドリル加工の時工具情報が出力されない不具合を修正しました。

GPP2ベースで動作させた場合、ドリル加工で工具交換がなされた場合に正しく処理がされていなかったため工具情報が設定されていませんでした。ドリル加工において工具交換処理を追加し工具情報が設定されるように修正しました。

§ 4 自動ドリルで回転指令、クーラントが正しく出力されない不具合を修正しました。

GPP1 ベースで動作させた場合、自動ドリルで同一工具の工程の2つめの工程以降、クーラント、回転が停止した状態になってしまう不具合を修正しました。

二 EGPファイルについて

EGP ファイルについては EGPPost ver4.25 のものと ver4.25[b,c,d] のものは同じものです。
EGPPost ver4.25 で作成した EGP ファイルは ver4.25d でそのまま使用できます。

三 注意事項

EgPost の利用に関して、以下の件にご留意ください。

§ 1 eltファイルに日本語名を使用した場合、EgPostが起動されない場合があります。

EgPost は中間コードを介してファイル名を渡しているため、elt ファイルに日本語を使用しますとシマترون側で一部の文字が変換され<PART_NAME>変数に間違った文字が入力されてしまう場合があります。

GPP1 ベースではその変数を利用し EgPost を起動しているため文字が変換された場合実行されません。

例)

練習.elt ⇒ <PART_NAME>="練縮"

§ 2 工具中心座標を利用する場合、座標位置を同一にすることが必要です。

サンプルにある EGP ファイルでは工具先端を想定していますので<AZ_CORD>と<Z_POSIT>との変数でZ座標値を比較しておりますが、工具中心座標を利用した場合、

<AZ_CORD> : 工具先端座標値

<Z_POSIT> : 工具中心座標値

上述のように座標位置が異なりますので修正が必要です。

§ 3 ユーザー変数の「都度計算を実行」には出力が必要です。

ユーザー変数<USER_C01>～<USER_C20>で計算式を「都度計算を実行」にチェックを入れ実行する場合、ユーザー変数を出力する構文が必要です。<IF>内で利用するだけでは計算が実行されません。

問い合わせ先

本プログラムおよび取り扱い説明書に関する、お問い合わせは以下までお願いいたします。

TEL : 048-796-5683 FAX : 048-733-3268

EMAIL : callcenter@saeilo.co.jp

発行・文責 : ㈱セイロジャパン

2010 / 7 / 21